

2019年12月 理事会議事録

<日 程> 12月10日(火) 14:00~17:00

<会 場> ユニマツトリック会議室(東京都)

<出席者一覧> (敬称略、順不同とさせていただきます)

中島会長、藤田副会長、小松副会長、村雲理事、前田理事、村松理事、山川理事

<審議内容>

1. 会長辞任について

中島会長より11月末日付け辞任届があった。本理事会欠席理事には「承認」「不認」を確認したところ欠席理事からは、承認7理事、不認0、連絡なし3理事であった。それを踏まえたうえで審議した結果、辞任を承認し引き続き理事として活動していただくことになった。後任の会長には、藤田副会長が会長代行をすることになった。会長職は理事の互選だけでなく、外部の有識者を会長にしている団体もあるので、当会でも有識者に会長を依頼してはどうか、となった。候補として八木波奈子氏(前ビズ編集長)の推薦があり、事務局より打診をすることになった。

2. 事務局・会計理事より

会計報告、会費入金状況(10~11月)確認

3. 主軸事業について

①花と緑のまちづくり推進プロジェクト(藤田理事、小松理事)

藤田理事より、11月14日に開催された「子どもたちと地域の未来を考える花と緑のまちづくり全国首長会」の設立総会の報告と、午前中に行われた「全国首長会支援組織説明会について」説明があった。説明会には一般財団法人日本花普及センター、公益社団法人日本家庭園芸普及協会、公益財団法人日本花の会、公益財団法人都市緑化機構、一般社団法人日本ハンギングバスケット協会(JHBS)、ジャパンガーデンドesign協会(JAG)、一般社団法人日本エクステリア建設業協会(JPEX)、一般社団法人日本造園組合連合会(造園連)、フラワートライアルジャパン実行委員会、ガーデンを考える会の10団体が出席。新組織の規約や事業計画などを話し合ったが、「支援はこちらから提案するもの」「首長会からの要望が先にあって支援するもの」、などいろんな意見が出て、支援組織発足準備まではまとまらなかった。しかし今まで同席したことがない異業種の団体が集まったので、今後は連絡協議会のような組織として継続して話し合いの場を持つことになった。

②イベント事業について(村雲理事、中島理事)

村雲理事より「全国の鉢物市場が主体となって組織している鉢プロでは国の補助を得て、マルシェやフリーマーケット、ワークショップ、園芸体験教室などを開催しているが、ユーザーに非常に人気が高い」などの報告があった。中島理事からは「以前主催していたガーデントライアルのようなトレードフェアを中心にしたイベント開催を計画したい」「昨年会員の有志で出展したエクステリア&ガーデンショー名古屋(4/10~11)には、会として出展したい、ポス

ターに後援名義も入れてもらいたい」など、提案がありました承された。

4. その他

①会報「カエデ」の発行は1月に発行。年2回発行。

②今後の理事会は、テレビ会議を活用していくことに。2月理事会では東京をメインに、名古屋を予定。関西でも可能か、関西の理事に確認することに。

■次回理事会 令和2年2月19日（水）13:30～16:30 場所：東京（ユニマットリック事務所）